

「社会セミナー」シラバス

科目	社会セミナー	単位	2	学年	3
使用教科書	「高等学校 改訂版 新現代社会」(第一学習社)		副教材等	「クローズアップ現代社会」(第一学習社)	

学習の到達目標	人間の尊重と科学的な探究の精神に基づいて、広い視野に立って、現代の社会と人間についての理解を深めさせ、地球的規模の基本的な問題について主体的に考察し公正に判断するとともに、一地球市民としての自らの在り方生き方について考察する力の基礎を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。
---------	--

評価の観点			
a. 関心・意欲・態度	b. 思考・判断・表現	c. 資料活用 of 技能	d. 知識・理解
国内外の基本的問題と人間にかかわる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、社会的現象を総合的に考えようとする態度と民主的・平和的なよりよい社会・世界の実現に向けて参加、協力する態度を身に付け、現代社会に生きる人間としての在り方生き方について自覚を深めようとする。	国内外の基本的問題と人間にかかわる事柄から課題を見いだし、社会的現象の本質や人間としての在り方生き方について広い視野に立って多面的・多角的に考察するとともに、世界や社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断し、その過程や結果を様々な方法で適切に表現する。	国内外の基本的問題と人間にかかわる事柄に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を主体的に選択し活用して学び方を身に付ける。	国内外の基本的問題と人間としての在り方生き方にかかわる基本的な事柄や、学び方を理解し、その知識を身に付けている。

学期	月	学習項目	学習内容(ねらい)および評価の観点	評価の観点				評価方法
				a	b	c	d	
1	4 6 月	1. コミュニケーション力を身につけよう (1) 自分を伝える、相手を理解する (2) 多様性を受け入れよう (3) 話し合いのルール作り	<ul style="list-style-type: none"> 授業の中で自分の考えを自由に表現できるような雰囲気づくりを行う。 自分について相手に伝える力を養う。 さまざまな考えを持った仲間を否定することなく尊重し、受容する態度を養う。 	○				<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 提出課題 ディスカッション評価 プレゼン評価
		2. 世界について知る (1) 世界一大きな授業 ① 識字率について ② 教育と資金 ③ 世界の子供の現状 「SDGs について」 ④ ちがいのちがい ⑤ 日本の教育問題 ⑥ 本当に必要な「教育援助」とは？ ⑦ 日本の教育 ODA の推移 ⑧ 世界の子供の教育環境改善のための行動	<ul style="list-style-type: none"> この領域では、世界の現状についてさまざまな視点からとらえ、世界が抱える課題を理解する。 授業の手法としてはアクティビティをとり入れることで、世界で問題になっていることを主体的に受け止め、そこで問題になっている事象について自分の意見を持てるようにする。 	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 提出課題 ディスカッション評価 プレゼン評価
2	7 9 月	3. 新聞を通して社会をみる ① 新聞ツイッター ② 新聞スクラップ ③ 新聞スクラッププレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> 新聞を活用し、地域や日本社会の動きに目を向け、地域の課題を掘む。 一つの出来事のとらえ方も人により多種多様であるため、意見交換をすることで自身の見識を深める。 自身が関心を寄せている記事を仲間を紹介し、自分の意見を表現する。 	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度 発問評価 提出課題 プレゼン評価

年	月	学習項目	学習内容(ねらい)および評価の観点	a	b	c	d	評価方法
2	9	4. 一市民として政治参加する (1)「大人」の定義 (2)「成人」とは～18歳成人案について ①グループディスカッション ②全体でディベート	<ul style="list-style-type: none"> ・成人としての社会参加の第一歩である選挙権が18歳以上に拡大されるにあたり、一市民として政治参加するために必要な知識、技能、態度を習得する。 ・選挙権が18歳に拡大されたのを受けて、「18歳成人」案について、その当事者としてメリット・デメリットを考えさせ、自分の独自の見解をもつ。 	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・提出課題 ・ディスカッション評価
		10 (3)社会参加について ①理想の20年後の沖縄 ②参加のはしご	<ul style="list-style-type: none"> ・理想の沖縄像をイメージし、その実現のために自分に何ができるか考える。 ・社会参加の諸段階について理解し、具体的事例を挙げ、自分たちがその課題についてどのようにかわれるかを考える。 	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		11 ③生徒会活動について ④私たちのまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・より良い学校とはどんな学校か、その実現のために何ができるかを主体的に考えさせる。 ・ロールプレイを通して、架空のまちづくりを議論する。その後、各出身地のグループで未来の街づくりプランを作成する。 	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
3	1	12 5. グローバル化社会 ①世界が100人の村だったら ②Win-Win貿易ゲーム	<ul style="list-style-type: none"> ・国際化社会とはどのような社会かを理解させ、真の異文化理解とはどういうことかを考えさせる。 ・貿易の不均衡を是正し、どの国にとっても経済的利益をもたらす、貿易の在り方を考える。 	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・提出課題 ・ディスカッション評価 ・プレゼン評価
		③在日外国人について ④沖縄移民について	<ul style="list-style-type: none"> ・地球規模での人の移動の現状を理解することで「多様化とアイデンティティ」の社会的、文化的背景を知る。そのうえで、多様な文化的背景を持った人々との共生できる社会について考えさせる。 ・沖縄から世界に移住していった人々の当時の社会的背景や現地での生活を理解し、世界で生きる「うちなーんちゅのアイデンティティ」に触れることで自分のアイデンティティについてあらためて考えさせる。 	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		⑤一地球市民として未来をどう生きるか	<ul style="list-style-type: none"> ・目まぐるしく変化する世界の中で、将来自分はどう生き抜いていくか、そのビジョンを年表やポスターにまとめ明確化する。 	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	2	⑤平和な世界の構築ために	<ul style="list-style-type: none"> ・紛争・戦争についての映像鑑賞やワークショップを通して、「戦争」とは何のために行われるのかを理解する。鑑賞後、平和な世界を実現するためのルールを作る。 	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	